

# モグリンニュース

第 21 号 (2007 年 1 月)



## 1 2 月の活動状況です

3 日 (日) に行われた心身障害者福祉センター (東区光町) 文化祭には、文化財課もご近所施



文化祭には近くの高校の生徒もボランティアで参加していました。

設として昨年からのものづくりコーナーを出店させてもらっています。今年は隠れファンの多いコースターづくりを行い、100名くらいの方に手軽な機織り工作を楽しんでいただきました。

また 16 日 (日) の久々のボラ

研は、土器炊飯・ドングリクッキー

づくり・石製ナイフでの調理と食べ物づくりのメニューで、身も心も満腹になりました。今回はボラさんだけで進めてもらいましたが、みなさん大分コツをつかんでおられるようで段取りもバッチリ、大変心強かったです。



新作の塩味ドングリクッキー (というか塩味せんべい) は、意外とイケる“大人の味”でしたよ。



## 緊急連絡!!!

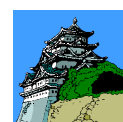
現在財団内では、博物館系施設で個別に募集・活動し

ているボラさんをまとめて、「合同ボランティア」として一体化できないだろうかという構想があります。ご参集いただいた方々に、歴史系・科学系を問わず興味のある事業へ施設の垣根を飛び越えて参加してもらい、みなさんの活動の場を大いに広めてもらおうというのがねらいです。その手はじめとして、まずは 郷土の歴史 をあつかう点で共通する 郷土資料館・広島城と当課の 3 施設で合同のボランティア団体 を立ち上げたいと考えています。

しかし現在郷土と城にはボランティアさんがいません。そこでボランティア学芸員であるみなさんに、その母体となっていただこうと思っています。今春からの活動を目指して現在調整中

ですので、ぜひみなさんのご意見をお寄せ下さい。また準備の進行状況は、このニ

ュースなどで随時お知らせいたします。ぜひご協力をお願いします。



今回訪れたのは安佐北区口田にある西願寺山墳墓群。蓮が丘団地の西端、太田川を見下ろす丘陵上に土坑墓(地面に穴を掘って作った墓)が点在し、<sup>さいがんじやまふんぼくぐん</sup> 蓮が丘団地の西端、<sup>たてあなしきせきしつ</sup> 太田川を見下ろす丘陵上に土坑墓(地面に穴を掘って作った墓)が点在し、<sup>たてあなしきせきしつ</sup> 竪穴式石室(穴を掘って石を積み、遺体を収めた木棺をすえた)も残されています。

名称	県指定史跡 西願寺山墳墓群	
所在地	安佐北区口田	
どんな遺跡?	弥生時代から古墳時代の初めにかけて営まれた共同墓地。昭和47年からの宅地開発に伴って行われた調査によって5カ所の墳墓群が明らかになり、そのうち2カ所が保存されています。竪穴式石室は直径20~30cmの河原石を大量に積み上げて作られており、石室の中からは大陸から渡来したと考えられる鉄斧のほか、のみ、剣、小刀、鎌などの鉄製品が多数出土しています。	



一見ただの空き地に見えますが...。自由に入れるので、地元の方のお散歩コースにもなっているようです。



墓穴に土がたまり、周りとの境がわかりにくくなっていますが、石が顔をのぞかせていることから、ここに石室があったことがわかります。



石室に入ってみました。これだけの石を川から運び、積み上げるのは大変だったでしょうね。



眼下に太田川を望む。お墓を建てるのには昔から眺めのいいところが好まれたんですね。



## 2月の研修会

2月の研修会は、17日(土)午後1時から3時頃までの予定で、会場を郷土資料館(南区宇品御幸二丁目)に移して行います。いつものメニューとは一味違う系紡ぎや、色とりどりの糸を交互に交差させて組紐くみひもを作ってみましょう! 参加を希望される方は文化財課へご一報いただき、当日は直接郷土資料館へお集まりください。お待ちしております!!



系紡ぎ体験のようす(郷土資料館)

(私たちも楽しみで~す!)

1月の研修会(20日午前10時~「火起こし道具作り」)もまだまだ募集中! 奮ってご参加ください!!

### 文化財課の連絡先

稲坂・荒川・田原 まで

〒732-0052 広島市東区光町二丁目15-36

TEL 082-568-6511 FAX 082-568-6513

稲坂 [ina@mogurin.or.jp](mailto:ina@mogurin.or.jp) 荒川 [ara@mogurin.or.jp](mailto:ara@mogurin.or.jp) 田原 [tahara@mogurin.or.jp](mailto:tahara@mogurin.or.jp)

文化財課ホームページ <http://www.mogurin.or.jp>